

① 成果連動型民間委託契約方式（P F S）の活用について

町は福祉や健康に関する民生費の増加や行政サービスの多様化、地方経済の活性化など、様々な課題に直面している。そのような社会的課題解決のためには、厳しい財政事情や社会的課題が複雑化する中では行政による取組だけでは限界があると感じる。そこで、行政自らが無駄をなくし、公共サービスの質の向上を図る意識を高めるとともに、行政（公共）サービスに民間のノウハウを引き出し、個々の事業の費用対効果を高める仕組である効果的な事業手法として、成果連動型民間委託契約方式の活用事例が国内で出てきており、国からもその普及促進に取り組む方針が打ち出されている。全国の市町では医療・健康、介護を中心に既にこの契約方式に着手し、効果を上げている自治体がある。そこで、以下の点を質問する。

- (1) 成果連動型民間委託契約方式（以下、P F S）について期待される効果や課題を含めた町の見解について伺う。
- (2) 仮に本町でこのP F Sの導入を行うならば、どのような事業に活用できるか伺う。
- (3) P F Sの実施については国の厚い支援と事業費削減での財政的効果や、高いレベルでの事業目標の達成での効果が見込まれると考えるが、町の導入への考えを伺う。

② 長与ふるさと自然のみちについて

町はイベントや施設の充実など、あらゆる手段で交流人口の拡大を図ろうとしている。新型コロナウイルスも未だ予断を許さない状況で、密かに交流人口の拡大や町民の憩いの場になっているのが山歩きである。本町では初心者でも気軽に楽しめるコースが整備されており、町内外から自然を楽しむ人の姿が多く見られる。今回は長与ふるさと自然のみちを歩いてみた感想を中心に以下の点について質問する。

- (1) 長与ふるさと自然のみちの設定経緯、また、管理（歩道・看板・案内板）は、どの様に行っているのか伺う。
- (2) 看板、案内板の多くが腐食で倒れたり傾いたりしており、立っていても根元の腐食でぐらつきや汚れが目立ち見苦しい状況と感じる。改善できないのか伺う。
- (3) 住民向けに「長与ふるさと自然のみちウォーキングマップ」を作成しているが、現在は在庫自体が無く、コピーを配付している。また、情報も古いようである。早急に作成してはどうか、見解を伺う。
- (4) 車が進入する所では、至る所に不法投棄らしき家電や建築資材が散見される。対策はないのか伺う。